

三好不動産が
リノベ新事業

三好不動産(福岡市)は、中古住宅のリノベーション(大規模改修)事業に新たに乗り出す。暮らし方に合わせて多様な住まいづくりがしやすいリノベーションを手掛けることで、中古物件取引での提案力向上につなげる。

同社は2月、九州TSUTAYA(同)、空間開発のシェルファソシエイツ(同)との3社で、リノベーションの情報発信や物件紹介に取り組むプロジェクトを始めるのに合わせ、自社でも新事業を立ち上げる。

事業は「リノベセレクト」と銘打ち、中古住宅の売買希望者にリノベーションを提案していく。工事はシェルフ社を通して発注する。年間10〜20件の受注を目指す。

(石田剛)